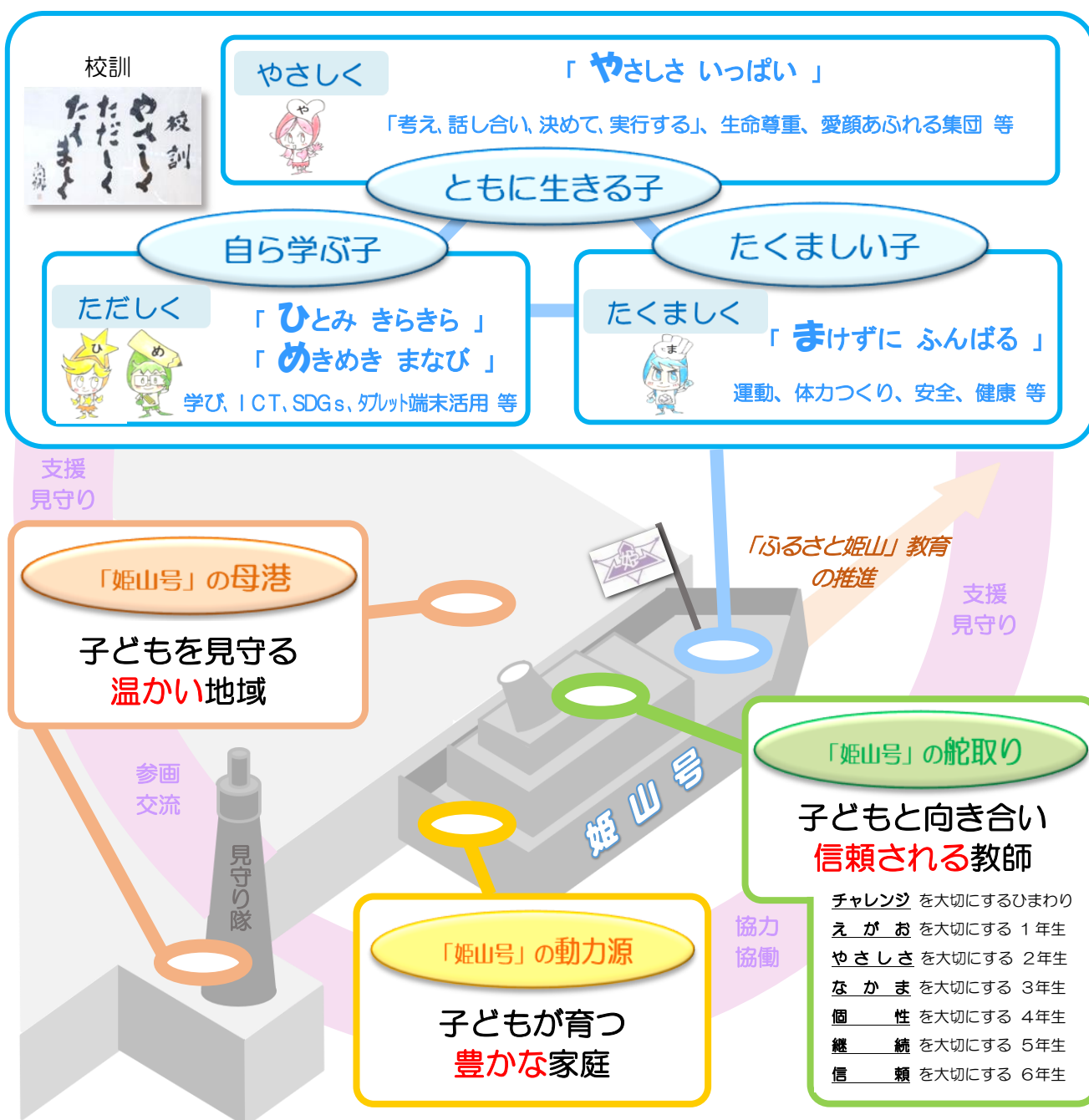


令和5年度 教 育 計 画						学校番号 45	
松山市立姫山小学校							
校長名	小笠原 陽二	学級数	22 (4)	児童 生徒数	518	教職員数	31

令和5年度 松山市立姫山小学校では

自ら学び、ともに生きるたくましい姫山っ子

を育てます！



こぎだそう みらいへすすめ 姫山号

ひかりあふれ「明日も行きたい学校」

重点目標	1 自ら学ぶ子（㊦とみきらきら ㊧きめきまなび）を目指して ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善とＩＣＴの効果的な活用 ○ 地域を大切にした「ふるさと姫山」を核としたＳＤＧｓへの学びの充実 ○ 確かな学力を身に付けるための学習スタイルの定着（１人１台端末活用の日常化） 2 とともに生きる子（㊨さしさいっぱい）を目指して ★ ○ 「考え、話し合い、決めて、実行するよさ」を実感できる特別活動の推進 ○ 生命尊重を最優先とした道徳教育、人権教育、特別支援教育の推進 ○ 「ひと」「もの」「こと」を大切にした愛顔（えがお）あふれる集団づくり 3 たくましい子（㊩けずにふんばる）を目指して ○ 教科体育の充実と運動に親しむ場の工夫や体力づくりの日常化 ○ 安全な登下校への意識付けや地域の特性を生かした防災教育の推進 ○ 感染症等の対策とともに、健康的な生活習慣の確立や望ましい食習慣の定着 （★印は、令和５年度の最重点目標）
管理目標	1 人的管理 ○ 服務規律の遵守と健康管理・事故防止の徹底 ○ ワーク・ライフ・バランスの実現による魅力的な教師集団の育成 ○ 働き方改革への意識向上とスクラップ＆ビルドによる業務改善の推進 ○ 教育専門職としての誇りややりがいをもち、指導力向上を目指す教職員研修の充実 2 物的管理 ○ 危機管理意識の向上と防災体制の充実による学校安全への早期対応 ○ 教職員と児童との協働によるぬくもりのある教育環境づくり ○ 学年スペースや施設・備品の保全と効果的な活用 3 事務管理 ○ 校務分掌の明確化と責任・協力体制の確立、厳正な情報管理体制の構築 ○ １人１台端末、クラウド環境を活用した校務・研修等の効率化 ○ 共同学校事務室との連携による迅速・厳正な事務処理や会計処理
本校教育の特色	平成７年に清水小学校から分離して新設され、本年度創立２９年目を迎える。 本校は、多様な教育活動を可能にする「ひかり」をコンセプトにした多目的空間の広がる学校である。この恵まれた教育環境の中で、人間性豊かで、いつまでも「ひかりかがやく子」に成長してほしいという開校当時からの願いが受け継がれている。 この環境を生かし、「ひと」「もの」「こと」と豊かに関わる教育活動の展開を通して「自ら学び、ともに生きるたくましい姫山っ子の育成」に努める。 また、ふるさと学習ノート「ふるさと姫山」や「ふるさと姫山マップ」を活用し、地域に根ざした地域に信頼される開かれた学校づくりに努める。